

## 開催概要

展覧会名 山水會 25 周年記念展覧会 お菓子はいつでも楽しい vol.2  
日時 令和 6 年（2024）6 月 21 日（金）～23 日（日）  
午前 10 時～午後 5 時（最終日は午後 4 時閉場）  
会場 京都文化博物館 別館 〒604-8183 京都市中京区三条高倉  
主催 山水會  
後援 京都府 京都市 京都新聞 NHK 京都  
入場料 一般 1000 円  
お茶券付き入場料 1500 円  
※高校生以下は入場無料

## 開催概要

山水會は令和 6 年に創立 25 年の節目を迎えます。

はじまりは平成 11 年（1999）。この京都で菓子に携わる若手有志が集い、共に学び交流することを目的にスタートしました。

京都は千二百年を超える歴史を持ち、日本の文化の礎を築き、その発展に重要な役割を果たしてきました。この長い歴史の中で茶道、華道をはじめとする生活文化が生まれ、菓子も食文化の一つとして受け継がれています。

この菓子文化を「未来にも繋いでいきたい」との思いをもって、これまでに講習会や見学会、また他の伝統文化に関わる方や団体との交流をはじめ様々な事業を行ってまいりました。振り返ると若手と言われていたころから四半世紀。今やそれぞれが菓子屋の主人として暖簾を守るようになり、次代を見据えるステージに入ろうとしています。

今夏、山水會発足 25 年を迎えるにあたり「お菓子はいつでも楽しい vol. 2」をタイトルに京都文化博物館別館において記念の展覧会を開催します。

昨今、私たちを取り巻く状況はハード・ソフトの両面においても大きく変化してきています。それに付随し、生活環境や価値観も変化しようとしているこの時代、自らの役割と原点を見つめ直し、ご来場いただいた皆様には、菓子文化への理解をより一層深めていただければと願っております。

## 企画内容

### ・お菓子の展示

1. 個人作品 12作品 共通のテーマ「道」で各会員がお菓子でその世界を表現いたします
2. 菓子暦 12作品 12か月の歳時記のお菓子を各会員がそれぞれ作ります
3. 各店舗紹介 12店
4. 菓銘を持つ生菓子（登録無形文化財）

### 作品テーマ 「道」

25年という年月、四半世紀とも言います。

菓子屋の後継ぎという同じ境遇の若者達有志が、お互いの知りうる知識・経験を集めそれらを共有し次への糧にする。

25年前、山水會はそんな志で小さな産声をあげました。

それから様々な研鑽を積み、会としてそして個人として少しずつ成長し、「菓子屋とは」という命題に今なお挑んでおります。

今まで歩んできた「道」、これから進むべき「道」、伝統文化や新しい時代への「道」、目標を定め突き進む新たな「道」。

25年の月日を経て会員12名がそれぞれに想う「道」を表現いたしました。

### ・呈茶席 運営 八十八良葉舎

◎呈茶ご利用の方は、呈茶券付き入場券をお買い求めください

### ・講演会、トークイベント

※先着順、お席に限りがあります

21日 14時 基調講演 「私とお菓子」 澤田瞳子様

22日 11時「宮中行事から見た京菓子」 虎屋文庫 中山 圭子様

14時「写真家から見た京菓子」 大道と写真 大道 雪代様

23日 11時「百貨店バイヤーから見た京菓子」

高島屋 畑 主税様・ジェイアール京都伊勢丹 片山 善誉様

すべて司会進行 倉松知さとさん

展示デザイン Antiques & Art Masa

チラシデザイン CHIMASKI

■山水會會員（12名）

今西善也 鍵善良房

岡本良太 総本家駿河屋善右衛門

大塚真毅 三木都

小堀雅己 小堀日之出堂

坂井敏宏 船屋秋月

下邑修 亀屋良永

高家啓太 塩芳軒

谷本清一 笹屋春信

東元一祥 鶴屋弦月

藤田茂明 二條若狭屋

吉村良和 亀屋良長

元島真弥 千本玉壽軒

お問い合わせ先 山水會 25 周年記念展覧会実行委員会 委員長 今西善也  
〒605 - 0073 京都市東山区祇園町北側 264 鍵善良房内  
電話 075-561-1818 kagizen@gmail.com